令和6年度 学年別教育課程表

					(I: ¬)	学 第1学年 4
В			11.72.74.11.11.22		(表面)	
教	育局 上川		北海道旭川西	局等	学校 全日制課程 学科	普通科 第3学年 4
教		学年	1 年		2 年	3 年
科		類型			·	·
H	現代の国語	2	2			
玉	言 語 文 化	2	2			
	論 理 国 語	4			2	2
	文 学 国 語	4				⊚2 + ▽2 = 4
語	国 語 表 現	4				
	古 典 探 究	4			2	2
	地 理 総 合	2			2	
地理	地 理 探 究	3				※ ■4
歴	歴 史 総 合	2			2	
史	日本史探究	3				※ ■4
	世界史探究	3				※■ 4
	公共	2	2		O2 A2	∇9
公	無理政 治 ・ 経 済	2			O2 ∆2 O2 ∆2	$\nabla 2$ $\nabla 2$
民	〇 発 展 倫 理	2			02 42	■2
	○ 発展政治・経済	2				■ 2
	数 学 I	3	3			
	数学Ⅱ	4			4	
44.	数 学 Ⅲ	3				♦3
数	数 学 A	2	2			
	数 学 B	2			2	
学	数 学 C	4				©2
7	○発展数学ⅠA	2				©2
	○発展数学ⅡB	3				♦3
	〇 応 用 数 学	2				■2
	科学と人間生活	2			00.40	
	物理基礎	2			O2 ∆2	■2 ×4
	物 理 化 学 基 礎	4	2		△2	※ 4
理	化 学 基 礎 化 学	2	۷			4
	生物基礎	2	2			
	生物	4			△2	*4
	地 学 基 礎	2			○2 △2	■2
科	地 学	4				
l	〇 物 理 研 究	2				▲2
	〇 化 学 研 究	2				▲2
	〇 生物研究	2				▲2
,,,	○ 地 学 研 究	2				▲2
保健		7 ∼ 8	3		2	2
体	保健	2				
育	○ライフサイエンス ○ ス ポ ー ツ A	2	1		1	▲ 2
\vdash	スポーツA音楽 I	2	2 —			A 2
共	音 楽 Ⅱ	2	2			
	音 楽 III	2				<u> </u>
	美術I	2	2 —			<u> </u>
	美術 II	2	_			
	美 術 Ⅲ	2	_	2		
	工 芸 I	2				
	工 芸 II	2				
	工 芸 III	2				
術	書 道 I	2	2 —			
	書 道 Ⅱ	2				
	書 道 Ⅲ	2			_	
	○ 芸 術 A	2			□2	
	○ 芸術 B	2				▲2

B 表

(裏 面) 全日制課程

普通科

高等学校

北海道旭川西

学年 年 年 3 年 教科 科目•標準単位数 類型 英語コミュニケーション I 3 3 英語コミュニケーションⅡ 4 4 英語コミュニケーションⅢ 論 理 ・表 現 I 2 論 理 · 表 現 Ⅱ 2 2 論 理 · 表 現 Ⅲ 2 話 実 践 英 語 $\square 2$ 2 発 展 英 語 3 ♦3 本 語 探 究 2 礎 家 庭 基 2 2 家庭 庭 総 情 報 Ι 2 1 報 倩 П 2 報 ○データサイエンス 理数探究基礎 粉 数 探 フードデザイン2~8 **▲**2 探究基礎 1 1 課 題 探 各学科に共通する各教科・科目の計 27~29 30 29 0~2 0 0 学校設定教科に関する科目の計 0 総合的な探究の時間 名 合 29 31 31 ホームルーム活動 1 1 1 科目名(教科名)の前に○を付したものは、学校設定科目(教科)である。
・1年次及び2年次の「保健」各1単位に代替して「ライフサイエンス」各1単位を実施
・1年次の「橋報 I 」1単位に代替して「データサイエンス」1単位を実施
・1年次の「総合的な探究の時間」1単位に代替して「探究基礎」1単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」2単位に代替して「課題探究」2単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」2単位に代替して「課題探究」2単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」2単位に代替して「課題探究」2単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」1単位に代替して「課題探究」2単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」2単位に代替して「課題探究」2単位を実施
・2年次の「総合的な探究の時間」2単位に代替して「課題探究」2単位を実施
・物理基礎と地学基礎のどちらかは必ず履修しなければならない
・物理、化学、生物は2、3年の継続履修である
・ 物理、化学、生物は2、3年の継続履修である
・ 本の選択について、物理研究・化学研究・生物研究・地学研究から2科目を履修する、または、スポーツA・フードデザイン・芸術Bから2科目を履修する、または化学を履修する
・ 文学国語は◎▽両方で選択し必ず4単位を履修する 考 備

用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。